

## 算数オンライン塾 3月6日の問題解説

---

(1) 列車Aの長さを【1】とすると、Bの長さは【1】+20  
列車Aの秒速を(2)とすると、列車Bの秒速は(3)です。  
トンネルの長さ+【1】=(2)×25=(50)  
トンネルの長さ+【1】+20=(3)×17.5=(52.5)  
から(2.5)=20m (1)=8mです。したがって列車Aの秒速は8×2=16m  
(答え) 16m

(2) また列車Aと列車Bがすれ違うのに4.5秒ですから  
【2】+20=((3)+(2))×4.5=(22.5)  
なので8×5×4.5=180mが【2】+20mですから【1】=(180-20)÷2=80m  
8×50-80=320mがトンネルの長さです。  
(答え) 320m

(3) 列車Bの長さは100m、秒速は24mです。  
列車Cの長さ+100m=(列車Cの秒速+24)×6=(列車Cの秒速-24)×78  
78:6=13:1でその差の12が24×2=48mに等しいから、  
1=4mより列車Cの秒速は24+4=28m  
列車Cの長さは4×78-100=212m  
(320+212)÷28=532÷28=19  
(答え) 19秒